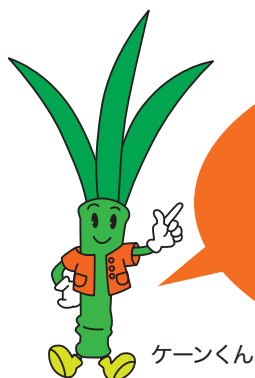


農林20号 NiTn20

早期高糖で12月収穫にも適する

- 発芽、萌芽、茎伸長が良く、春植え、株出しともに農林8号(NiF8)、農林9号(Ni9)よりも収量が多く期待できます。
- 早期高糖で年内収穫時に重宝します。その後の株出しも良好です。
- 既存品種の収量が少ないほ場でも収量が多く期待できます。



農林20号(NiTn20)は、
平成18年に
**沖縄県本島南部地域及び
八重山地域向け**の
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分げつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
NiTn20	良	中	極良	少	中	やや難
NCo310	中	中	中	多	強	難
NiF8	良	中	良	多	強	易
Ni9	中	強	良	多	強	難

■病害抵抗性

	黒穂病	モザイク病	葉焼病	さび病	葉片赤斑病
NiTn20	強	強	中	中	—
NCo310	弱	弱	中	弱	弱
NiF8	強	強	強	強	強
Ni9	弱	中	中	やや弱	中

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



立毛状態

栽培上のワンポイント

- 12月の収穫が可能で、その後の株出しも良好です。
- 既存品種でも茎が良く伸びるほ場では、茎が伸びすぎて倒伏しやすいので注意が必要です。



協力：沖縄県農業研究センター (独)農研機構九州沖縄農業研究センター